

# 個 別 事 業 計 画 書

所管部署：教育委員会 学校教育課

(単位:千円)

| 事業名         | 小・中学校英会話事業   | 細事業名                |                 | 新継区分                   | 継続事業  |       |
|-------------|--|---------------------|-----------------|------------------------|---|-------|
| 総合振興計画の位置づけ | 第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る  | 根拠法令等               |                 |                        |   |       |
|             | 2 明日を担い、内外で活躍するひとを育てる  |                     |                 |                        |   |       |
|             | (2)学校教育の充実   |                     |                 |                        |   |       |
| 事業計画期間      | 平成 24 年度 ～ 平成 26 年度  | 年度                  | 当該年度における事業の実施内容 | 当該年度に目指す成果・効果          | 事業費   |       |
| 現状の課題       | 新学習指導要領による小学校外国語活動の必須化に対応し、英語などのコミュニケーション能力・関心を高めるために、専門的な指導力を持った質の高いALTを配置することが必要である。 | 各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費 | 平成23年度 予算現額     |                        | 3,826   |       |
|             |  |                     | 平成24年度          | 南丹市内の小中学校に2名のALTを配置する。 | ・南丹市独自のレクシンプランと英語ノートに関連付けた小学校英語活動の実施<br>・ALTと日本人教員とのチームティーチングによる対話重視の中学校英語教育の実施 | 3,826 |
|             |  |                     | 平成25年度          | 南丹市内の小中学校に2名のALTを配置する  | ・南丹市独自のレクシンプランと英語ノートに関連付けた小学校英語活動の実施<br>・ALTと日本人教員とのチームティーチングによる対話重視の中学校英語教育の実施 | 3,826 |
|             |  |                     | 平成26年度          | 南丹市内の小中学校に2名のALTを配置する  | ・南丹市独自のレクシンプランと英語ノートに関連付けた小学校英語活動の実施<br>・ALTと日本人教員とのチームティーチングによる対話重視の中学校英語教育の実施 | 3,826 |
| 具体的な実施内容    | 市の直接雇用により配置された外国語指導助手(ALT)が、日本人教員とともに児童生徒に対して英語を指導する。                                  |                     |                 |                        |   |       |
| 事業の目的       | 小学校での外国語活動において、特に英語による対話力の向上を目的として、英語を母国語とするALTが児童生徒に英語の指導をする。                         |                     |                 |                        |   |       |
| 事業の効果       | 英語を母国語とするALTが児童生徒に英語を指導することによって、児童生徒が実践的な英語の発音や対話の方法を習得することができる。                       |                     |                 |                        |   |       |